

第269回定例市議会が6月12日開会され、浜田市長は冒頭「5月16日の記録的な豪雨により命を奪われた奈路の幼い兄弟に心から哀悼の意を捧げご冥福をお祈り申しあげます。二度とこのような災害を起こさないよう最大限の努力を傾注します」と述べた後、当面する重要施策について報告しました（内容はあらまし）。

総務・企画

空港拡張事業は用地買収が進み、本体の補償工事は地元調整を行い10年度後半に着工の予定です。周辺整備事業は対象区域など大枠が定まり、おおむね5年間で事業を実施する予定です。  
姉妹都市交流は、提携25周年を記念し8月に市民訪問団の派遣を予定しています。  
収納率の向上を目指して、納税者の皆さまに口座振替の推進をお願いしています。7月・8月には税務課職員による臨戸訪問徴収を実施します。



5/28 落成式

稲生ふれあい館



都市計画・建設

都市計画マスタープランは検討委員会を組織し全市のな将来ビジョンを策定します。  
道路改良事業は廿枝三島線、浜改田野尻線、領石臨高流通団地線（仮称）その他発注の準備を進めています。  
高速道路関連整備事業、崖崩れ住家防災対策事業は早期発注ができるように取り組みます。

農林業・観光

米づくり緊急生産調整推進対策は市全体として目標達成は厳しい状況です。中山間地域の振興対策は「道の駅」の早期着工を目指します。  
新規就農者関係として県単園芸団地整備特別対策事業など各種振興事業に取り組みます。  
大型連休中の恒例行事として定着した



道の駅・南国

高齢者や女性が楽しみながら自家製食品や野菜を生産し、安心と安全を求める消費者に顔の見える形で提供する交流と生きがい農業が大きく伸びて、市では三島の「さん花園」

「第4回ゴールドデンウンーク、ウエルカム・サービス」が、明るい社会づくり南国市推進協議会により「道の駅・南国」で実施されました。お茶やおしぼり・花束などを配り、高知お魚普及促進協議会のカツオのたたきやカツオ汁のコーナーも人気を集めました。  
「土佐のまほろば祭り」は、8月8日(土)に北部レクリエーション施設で開催することに決定しました。

かざぐるま市

J A南国市女性部の「かざぐるま市」など直販施設整備へ支援しました。大変な人気で農家の経済面のメリットだけでなく生産の喜びや生きがいづくりに貢献しています。



交流と生きがい農業活況！

「南国市らしい特色ある教育の推進」を基本方針とし、開かれた学校づくりと教育改革を推進、子どもたちの「生きる力」をはぐくむ。情報・国際理解・環境・福祉などの問題を研究して授業改善に取り組んでいます。  
コンピニーターの活用を効果的かつ円滑に推進する南国市小中学校コンピニーター活用検討委員会を設置、情報教育研究会なども連携をとり充実を図ります。地域教育推進協議会の提言を受けて、教職員の資質向上、地域教育の視点に立った授業改善・ネットワークづくりに努め、市民参加の教育行政を実現するために各種アンケートを実施したいと考えています。  
稲生ふれあい館が竣工、学習やレクノエーション・福祉、健康づくりなど豊かな地域づくりの拠点となることを期待しています。

高齢者実態調査協力をお願い

平成12年度から介護保険制度が導入されます。この制度は、急速に進む高齢化社会の中で老後の最大の不安である介護について、社会全体で支え合い、介護を受ける人の希望を尊重した総合的なサービスが安心して受けられる仕組みをつくらうとするものです。これに備え、南国市では「介護保険事業計画」を策定いたします。

この計画は、介護保険制度の導入を前提とする介護サービスの利用意向などを調査し、必要なサービス量を確保して円滑な保険給付を行うために必要なものです。

このため、市が委託した法人の職員が訪問し、アンケート調査を行います。調査結果については、外部に漏れることはありませんので、ご協力をお願いします。



※本調査へのお問い合わせは、福祉事務所高齢者福祉係（☎6566）まで